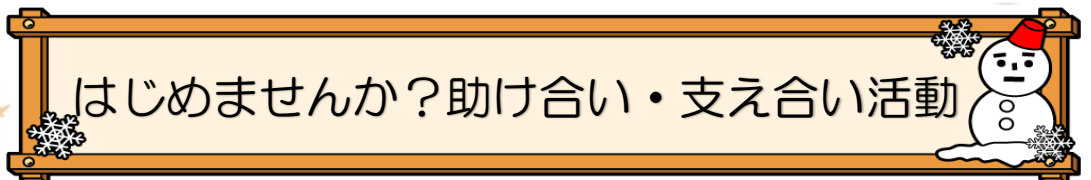
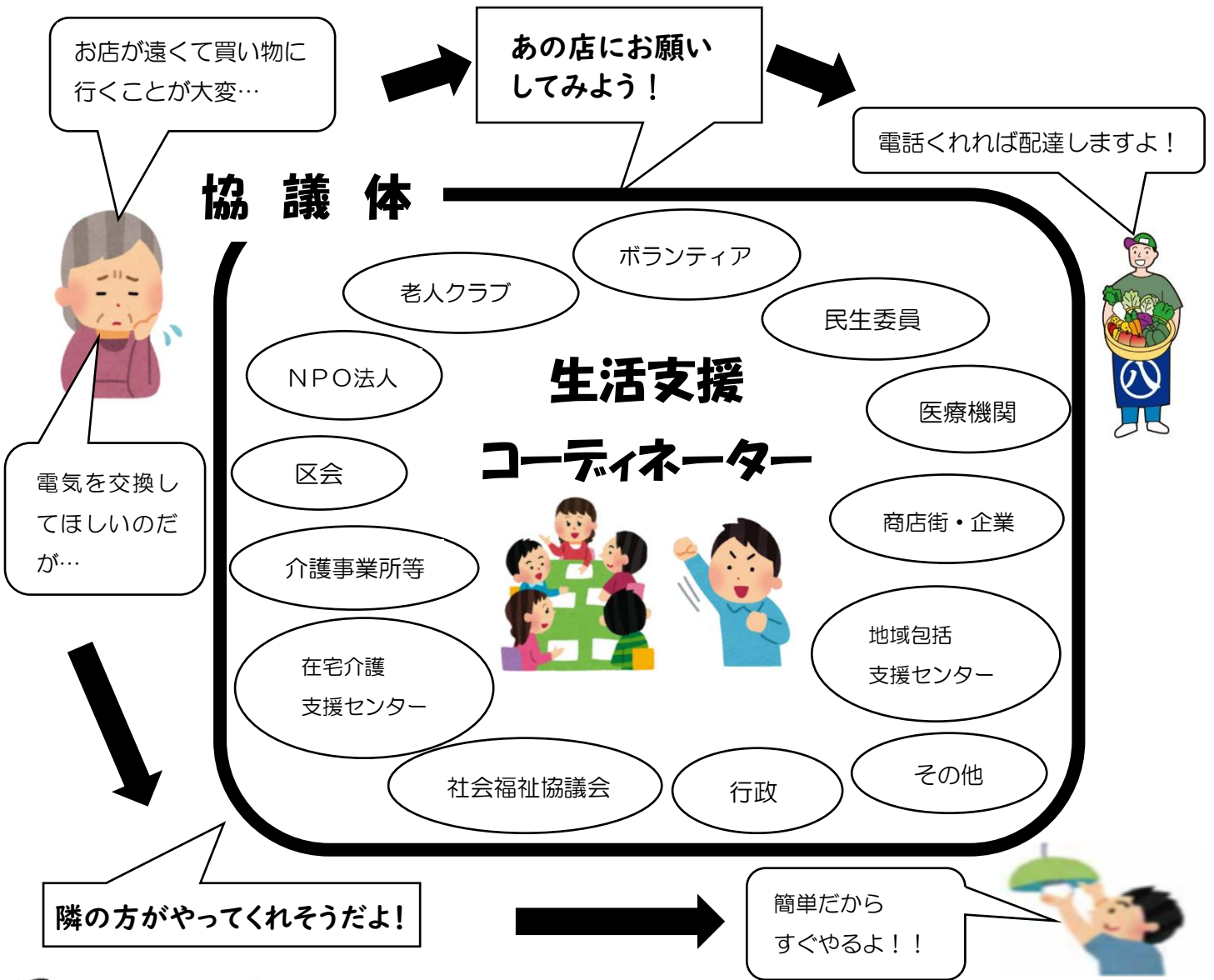


皆さんの地域で“助け合い・支え合い活動”を しませんか？

さまざまな事情で支援を必要とする高齢者が増加する中、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活が継続できるよう、「生活支援・介護予防・社会参加」について、地域の皆さんが主体となって取り組む“助け合い・支え合い活動”の推進が求められています。

余市町社会福祉協議会では、余市町から余市町生活支援・介護予防体制整備事業の委託を受け、お住まいの地域で、ちょっとした困りごとのお手伝いや気軽に集まれる場所づくりなど、安心して生活することができる地域づくりのお手伝いをするため、「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」を配置しました。

地域の皆さんの声をもとに、“助け合い・支え合い活動”の仕組みづくりについて、地域の皆さんや地域の関係者（協議体）の方などと一緒に考えていきたいと思っています。



私が生活支援コーディネーターです。

余市町社会福祉協議会 吉野真弘（よしのまさひろ）です。
これから、皆さんの地域にお伺いしますので、皆さんのちょっとした困りごと、やってみたいことなど教えてください。その声を大切に助け合い・支え合いの活動を広めていきたいと思ひます。
皆さんのご協力、よろしくお祈ひします。



生活支援コーディネーターの活動について

地域の社会資源の発掘に努めます

☆地域にある集いの場や活動のことなどを教えてください。

地域の多くの皆さんに活用してもらえよう、考えていきます。

困りごとについて考えます

☆ちょっとした生活での困りごとを聞かせてください。

地域の皆さんや関係機関と一緒に考えていきます。

皆さんのできる事・やる気を応援します

☆どんなことでも構いません。やりたいこと、できる事を聞かせてください。

皆さんの「やる気」を応援していきます。

他にも、助け合い・支え合い活動の推進のための活動を行います。

映画「ぼけますから、よろしくお祈ひします」の 上映を行いました。



去る令和元年12月22日(日)中央公民館において“お互いさまの地域を育むために”と題し、「ぼけますから、よろしくお祈ひします」の映画の上映会を行い、約160名の方に参加していただきました。当日は町から生活支援体制整備事業の事業説明、山田町区会より小地域活動の取り組み事例の報告をしていただきました。

余市町でも高齢化率が高く、この映画のような「老々介護」の世帯が増えていく中、地域の皆さんが安心して住み慣れた地域で暮らすことが出来る仕組みづくりが重要です。映画の中のご夫婦を地域の皆さんで助け合い、支え合う。そのような仕組みづくりのお手伝いをしていきたいとこの映画を見て思いました。

(問い合わせ先) 余市町社会福祉協議会
〒046-0011 余市町入舟町 400 番地 福祉センター入舟分館内
Tel 0135-22-3156 Fax 0135-23-3664

